

## 東奥義塾高等学校サッカー・ラグビー場人工芝化寄付金募集について

拝啓 皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、東奥義塾高校サッカー部はかつて、高校サッカー選手権青森県大会や高校総体青森県予選で準優勝などの成績を収め、東北大会に出場するなど青森県内では上位に位置するチームとして活動してきました。しかし、数年前からは他校の後塵を拝し、青森県内でも上位に入ることができませんでした。しかし、選手の頑張りもあり昨年度は2010年度以来の選手権青森県大会ベスト4に進出しました。強化のための継続的な練習をしたいのですが、本校のグラウンドは粘土質のため水捌けが悪く、雨や霜の影響を受けると2～3日はグラウンドが使えない状況でした。



※雨天時の次の日のグラウンド(2018年10月)



※人工芝グラウンド(2019年8月末完成)

しかも最近では、県内のリーグ戦やトーナメントの試合、東北大会以上の試合は天然芝や人工芝のグラウンドで行われています。全国トップクラスの青森山田高校はもちろん、全国、東北地域の強豪校も人工芝化し、日常の練習環境の改善に力を入れています。

練習環境の改善はもちろんのこと、地域の小・中学生のために人工芝グラウンドの提供、社会人チームらが家族ぐるみでサッカーを楽しめる環境にもできたらと思っています。

また、グラウンドが人工芝になれば、生徒にとっても体育の授業を始め、さまざまな学校生活を通じて、より身体活動への意欲が喚起されることは間違いありません。以上の理由から、本校の強化や地域の活性化のためにもグラウンドの人工芝化が必要と考えました。

理事会や学校の承認を得て2019年6月から着工し、8月末に人工芝グラウンドは完成しましたが、多額の経費が必要となりました。学校の協力も得ますが、他団体への貸し出しや、本校サッカー部の負担等で返済をしていくことになります。10年間での返済を予定していますが、メンテナンスやその後の人工芝張替えを考えると全く余裕がない状態です。そのため心苦しいのですが、サッカー部OBや保護者、地域の方々など、この趣旨に賛同してくださる皆様に寄付をお願いしたいと思います。

再び県内上位のチームとしてあり続け、絶対王者の青森山田高校に勝ち、全国大会出場の目標を果たす喜びを地域の皆様と分かち合いたいと思っています。

今後ともさらに東奥義塾高校が発展するために、この地域が活性化していくために、どうかこの趣旨に賛同いただき、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

学校法人 東奥義塾  
理事長 森内 美夫  
東奥義塾高等学校サッカー部  
監督 下山 忍

## 東奥義塾高等学校サッカー・ラグビー場人工芝化寄付要項

学校法人 東奥義塾  
理事長 森内 美夫  
東奥義塾高校サッカー部  
監督 下山 忍

1. 募集期間 2019年10月～  
※基本的には人工芝敷設工事費の返済に充てますが、メンテナンスや数年後の人工芝張替え代として使用する場合があります。  
※今回のみではなく、継続的な寄付もお願いできましたら幸いです。
2. 寄付金 1口 1,000円（3口以上でお願いします）
3. 納入方法 集金 又は 下記講座への振り込み  
青森銀行 弘前支店（普）3116927  
学校法人東奥義塾 理事長 森内 美夫  
※誠に恐縮ですが、振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。  
※別紙申込用紙を郵送、または東奥義塾高等学校事務室にお持ちください。  
（お手数料をお掛けしますが、会計監査の都合上、申込用紙は必須となります。）
4. 連絡先 東奥義塾高等学校  
TEL 0172-92-4111  
東奥義塾高等学校サッカー部監督 下山 忍  
（携帯）090-2022-7278  
振り込みなどに関してご不明な点がございましたらお問い合わせください。
5. 使途目的 人工芝敷設工事費の返済  
※寄付金の余剰金が発生した場合、メンテナンスや数年後の人工芝張替え代に充当させていただきます。